

清水町図書館・保健センター複合施設基本設計（概要）

平成 30 年 3 月

駿東郡清水町

1 事業概要

事業箇所	駿東郡清水町堂庭 63 番地の 1 他 3 筆
敷地面積	5,234.65 m ² （敷地南側及び北側については、道路後退の予定有）
延床面積	2,548 m ² （1 階：1,523 m ² 2 階：1,025 m ² ） 図書館： 1,283 m ² 保健センター： 522 m ² 共用部： 743 m ²
建築面積	2,045 m ²
用途地域	市街化調整区域 （建ぺい率 60% 容積率 200%）
階 数	地上 2 階建
構 造	鉄骨造
駐 車 場	84 台（ゆずりあい駐車 1 台、 車イス駐車 2 台含む）
駐 輪 場	40 台
建設工期	用地造成工事 （予定） 着手：平成 30 年 2 月 完成：平成 30 年 5 月 外構・建築工事 着手：平成 30 年 12 月 完成：平成 31 年 12 月
開館時期	平成 32 年 7 月 （予定）

事業箇所



2 基本コンセプト

[図書館]

- ①行けば行くほど元気になる 健康オアシス
- ②いつでも だれでも ここちよく過ごせる 憩いの広場
- ③学び、感じ、ふれあう 未来を拓く出会いの交流館
- ④子どもたちの好奇心をくすぐる 魔法の世界

- ・保健センターとの複合施設の特性を活かし、交流モール（エントランス）に自由に手に取り閲覧できる育児や健康等に関する図書資料を揃え、情報発信を行う。
- ・交流モール（エントランス）やくつろぎオアシス（多目的ホール）等、いつでもだれでもゆっくり快適に過ごせる空間を造り、世代間交流が図れる住民の広場を提供する。

- ・町の歴史、柿田川、水、地域産業等に関する地域資料の収集に努めるとともに、学び、感じ、ふれあう読書環境を整え、生涯学習社会実現の拠点を造る。
- ・勉学に集中できる学習室をはじめ、窓際に閲覧席を設けるほか、利用状況に応じて、フレキシブルスペースを学習や交流ができる部屋として活用する。
- ・現図書館で行われているおはなし会や講座に加え、新たな講座やイベントの開催など、自主事業の充実を図るとともに、掲示や展示を工夫し、自発的な読書活動を推進する。

[保健センター]

- ①乳幼児から高齢者まで全ての町民が安心して保健サービスを受けられる総合的な健康づくりの拠点
- ②検診時等に利用者が快適に受診できるゆとりのある環境整備
- ③各種相談・申請時等にプライバシーを配慮した機能を持たせる
- ④利用者と環境に配慮した快適で優しい施設とする
- ⑤木育を取り入れ、明るく暖かいイメージを持たせる
- ⑥世代間交流の可能な空間を確保し、憩いやくつろぎの場とする

- ・保健活動の拠点として、町民へのきめ細かいサービスの提供と地域保健対策の充実を図る。
- ・図書館との複合施設の特性を活かし、図書館来館者の健康相談や普段保健センターを利用されない年代の方々への母子保健・健康診査（検診）・健康づくり・食育・歯科保健等に関する情報発信を行う。
- ・町民一人ひとりが心身の健康づくりへの関心を高め、健やかで心豊かな生活を送ることができるよう、共用部を活用し様々な教室、講演会、イベント等を開催する。
- ・複数の相談室を設け、プライバシーの保護に努めるとともに、安心して相談等が可能な環境づくりを推進する。
- ・災害時の医療救護や新型インフルエンザ等の対策のため、必要な資機材等の防災倉庫を設けるほか、マンホールトイレの整備等、救護所や災害時の健康支援活動拠点としての機能を持たせる。

3 施設構成

[図書館]

子ども図書館、一般図書館、学習室、読書推進室、地域資料コーナー
パソコンコーナー、視聴覚コーナー、閉架書庫等

[保健センター]

診察室、保健指導室、相談室、栄養指導室、検尿室、授乳室等

[共用部]

交流モール（エントランス）、交流パティオ、展示・掲示コーナー、くつろぎオアシス（多目的ホール）、おはなしの部屋、ベビーカー置場、フレキシブルスペース等



1階平面計画図

S=1/400

■アプローチ

<水と緑を感じる導入路>

水景

・清水町を象徴する水に導かれる空間

車寄せ

・大底下にゆったり停められる車寄せ

■交流モール（エントランスホール）

<町民みんなが集える導入空間>

展示・掲示コーナー

・子育てや健康等に関する資料を展示

飲食スペース

ベビーカー置場

自動販売機

コインロッカー

返却ポスト

・図書館の休館日等に図書資料を返却するポスト

トイレ（男女別トイレ）

エレベーター

・利便性を考慮し、交流モールに設置

■緑の広場

<芝生広場は子どもの遊び場、町民みんなの交流の場>

■交流パティオ（中庭）

<各施設と連続して繋がる町民みんなの交流の場>

■くつろぎオアシス（多目的ホール）（上足ゾーン）

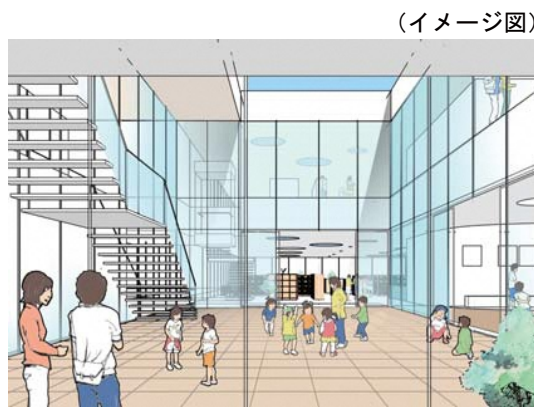
<検診時の待合室やおはなしの部屋として利用>

・子ども広場として自由に過ごせるスペース

・転倒時の怪我防止のためのクッションフロアを設置



何があるかワクワクする交流モール



子どもを安心して遊ばせられる交流パティオ



見る・見られる関係の安心子ども図書館

■子ども図書館（蔵書数：約 54,000 冊）

<館内入口に近く、子どもが利用しやすいように北側 1 階に配置>

開架書架（児童書コーナー）

・防音効果のある床材や壁材を使用

サービスカウンター（貸出・返却・レファレンス）

郷土作家コーナー（絵本、原画等の展示）

キッズコーナー

・靴を脱いで親子がゆっくり本を楽しめるスペースを設置

トイレ（男女別トイレ）

多目的トイレ

・おむつ交換台、子ども用小便器、オストメイト、緊急時サインを設置

授乳室

閉架書架

盗難防止ゲート

■保健センター（受付カウンター前以外は上足ゾーン）

受付カウンター・事務室

保健指導室：健康診査、相談、各種教室、特定保健指導、運動実習

診察室：内科診察、歯科診察、身体計測

和室：乳幼児健康診査個別相談、歯のフッ素塗布、母子交流

栄養指導室：離乳食教室、栄養指導、調理実習

相談室 A：発達相談、ことばの相談等

相談室 B・C：個別相談

授乳室



町民の憩の場 くつろぎオアシス

S=1/400

■一般図書館（蔵書数：約 90,000 冊）

＜安定した光と蔵書の日焼け防止のため、北側 2 階に配置＞

開架書架（一般書コーナー）

サービスカウンター（貸出・返却・レファレンス）

新聞・雑誌コーナー

- ・ゆっくり過ごせる閲覧席を設置

地域資料コーナー

- ・町の歴史・柿田川・水・地域産業等の資料を収集

視聴覚コーナー

- ・複数人でも利用可。外部音漏れ防音対策機能の設置

読書推進室

- ・対面朗読や録音設備等、読書の推進活動ができる場所

PC（パソコン）コーナー

- ・パソコンを設置するほか、持込みで学習ができる場所

学習室（サイレントルーム）

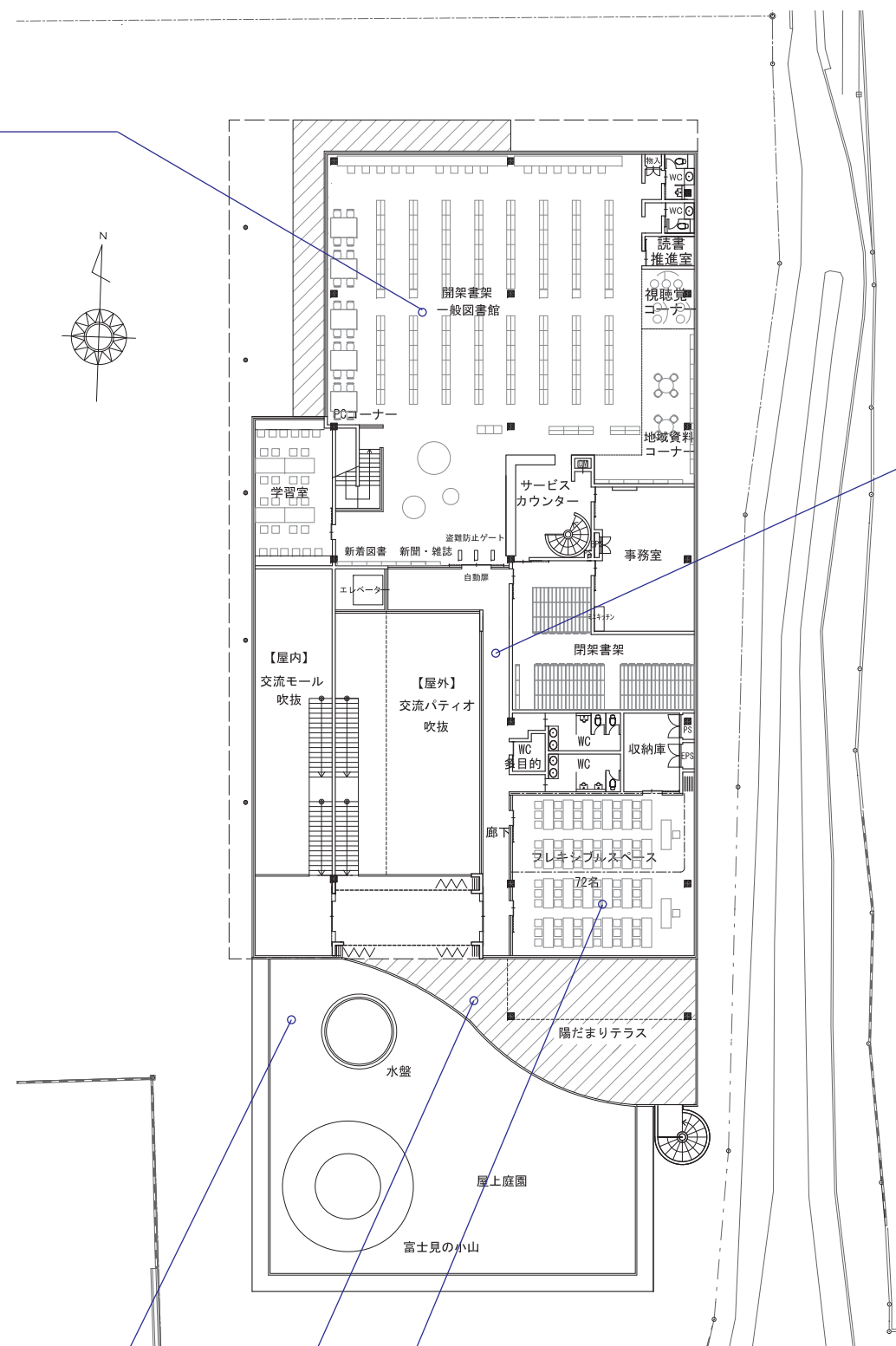
- ・防音効果のある床材や壁材を使用

閉架書架

盗難防止ゲート



居場所が見つかる滞在型の一般図書館



■フレキシブルスペース（多目的室）

＜会議、研修のほか、ボランティア団体の活動等に利用＞

- ・72 席、パーティションで分割可
- ・学習室として開放（夏休み期間等）
- ・利用状況に応じて、交流スペースとして開放

■陽だまりテラス

＜自然を感じながら読書、瞑想、休息できるテラス＞

■パノラマ屋上庭園

＜富士山など遠方の山々が見渡せる広場＞

（イメージ図）



にぎわいが感じとれる交流パティオ廻り

■共用部

＜使いやすい、わかりやすい、ユニバーサルデザイン＞

エレベーター

- ・利便性を考慮し、共用部に設置

トイレ：（男女別トイレ）

多目的トイレ

- ・おむつ交換台、子ども用小便器、オストメイト緊急時サインを設置

（イメージ図）



明るく自然の恵みが感じとれるフレキシブルスペース（多目的室）

（イメージ図）



眺望のよい パノラマ屋上庭園